

まるりん通信



第162号 平成25年12月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団 Tel.42-2911 FAX49-1018

毎年恒例のクリスマス映画会のお知らせです。

今年の映画は

「ミッキーのマジカルクリスマス」

日時：平成25年12月23日（月・祝）
1回目：10時～ 2回目：14時～
各回定員60名（先着順）
場所：屋久島環境文化村センター 無料

各回先着60名に
小さなクリスマス
プレゼントを用意
しています。

『ガイドセミナー』

エコツーリズムの理念や自然観察方法などガイドとしての基本的な知識や技術に関する講習です。

期 日 平成26年1月24日（金）～26日（日）
対 象 者 屋久島ガイド登録を目指している方
場 所 屋久島環境文化研修センター
参 加 費 18,000円（保険料、教材費、受講料等）
募集人数 20名程度
募集締切 平成26年1月17日（金）



★主 催 屋久島エコツーリズム推進協議会

お申し込み、お問い合わせは研修センター（46-2900）まで。

『日本赤十字救急法救急員講習会』

屋久島町社会福祉協議会との共催事業です。
赤十字救急法救急員講習を開催し、リスクマネージメントの学習を行います。

期 日 平成26年1月8日（水）～10日（金）
場 所 屋久島環境文化研修センター
内 容 傷や骨折の手当、搬送等の救急法
AEDの使用方法など
参 加 費 6,000円
（保険料、教材費等）
募集締切 12月27日（金）

屋久島世界自然遺産登録20周年記念

開催中

まるりん大作戦

「100年前の屋久島 ここはどこ??」

～みんなで探そうウィルソン博士の足跡～

今年8月、ウィルソン博士が100年前に撮影した写真の撮影場所の情報を募集したところ、貴重な情報が寄せられ、7箇所の撮影場所が確定し、写真の中に写っている人物の名前も数名判明しました。

現在の屋久島との比較展と前回展示できなかったウィルソン博士が撮影した写真約60点を展示します。

期 日： 平成25年12月20日まで

場 所： 交流ホール（入場無料）

休館日

村センター 12/5(火) 11(月) 18(月) 25(月) 28日～1/1(水) 6(月) 14(火) 20(月) 27(月)
研修センター 12/5(火) 11(月) 18(月) 25(月) 28日～1/4(土) 6(月) 14(火) 20(月) 27(月)





～～インストラクター便り～～

「クリスマスと言えば」 研修課 インストラクター 小西 祐伸



もう少しでクリスマスですね。クリスマスと言えばクリスマスツリー。クリスマスツリーといえばモミの木ですよ。モミは日本にしかない、日本の固有種で、屋久島より南ではモミを見ることはできません。



と、ここまでの話で「アレっ？」と思われる方も多いのではないのでしょうか？クリスマスツリーに使われるモミが日本だけの木なんて変ですよ。実は、もともとクリスマスツリーにはヨーロッパモミが使われていました。日本にクリスマスが伝わった際、近い種類のモミが代用されたのです。

屋久島でモミを見るには、ヤクスギランドがお手軽です。入り口に入って、最初の橋を渡ってすぐの所に巨大なモミが現れます。(モミの説明の看板があります) 本州でのモミの寿命は 200 年程度ですが、屋久島では 600 年ほど生きると言われます。屋久島では長生きで巨大なスギばかり注目されますが、モミなど他の針葉樹も長生きで巨大になります。また、紀元杉の脇では、樹齢 455 年の巨大なモミの切り株を見ることができます。

何かと屋久杉ばかりが注目される屋久島ですが、クリスマスの折、モミにも注目してみませんか。屋久島のモミは世界で一番南にあって、本州ではここまで大きくなる事は珍しいという視点で見ればちょっとプレミアム感がありますよ。

参考文献：

- ・佐竹 義輔 (1989) 「日本の野生植物 木本 I」 平凡社
- ・茂木 透 (2001) 「樹に咲く花—合弁花・単子葉・裸子植物 (山溪ハンディ図鑑)」 山と溪谷社



活動報告

○11 月 1～4 日、研修センター自主事業「屋久島感動めぐり～世界遺産の島歩き～」を開催しました。

予定していた「龍神杉」も「モッコウ岳」も雨天の為行くことができませんでしたが、ヤクスギランド散策や集落散策、島一周ポイントラリーをしながら、屋久島の森や里、食文化を楽しむことができました。参加者からは「またぜひ同じコースでリベンジしたい」という声が多く寄せられました。



○11 月 23 日、「屋久島世界自然遺産登録 20 周年記念～屋久島からのメッセージ～」を町、県、財団の主催で開催しました。

島内外から約 500 名の方が参加し、財団井形理事長の挨拶や、各団体の記念報告、また、檀ふみさんをコーディネーターに迎え、町長、知事らとトークショーを行いました。



財団からは、研修課の佐伯さんが、屋久島里めぐり推進会議の報告を行いました。



翌日は、式典来賓者のかたに、3 集落での里めぐりに参加していただき、「集落の方からの熱心なお話を聞けて、大変勉強になりました。」との感想が寄せられました。

第 1 回アジア国立公園会議 IN 仙台

11 月 13 日～17 日、宮城県仙台市で初めてのアジア国立公園会議が開催されました。40 の国と地域から約 800 名が参加し、実に熱心な討議となり、国立公園関係者とのつながりを深め会いました。

財団から 2 人参加し、岳参りなど屋久島の自然への敬意や畏れをとおして培われてきた知恵、環境学習の様子とその将来像について、ユースセッション、ポスターセッションで発表しました。最終日には世界国立公園会議へ向けて強力なメッセージを作成して閉幕しました。



トピックス

世界自然遺産登録 20 周年記念の式典で、鹿児島県のキャラクター「ぐりぶー」と一緒に「まるりん」も舞台上に登場し、菜々海お姉さん(司会)ともいっぱいお話ししました。

